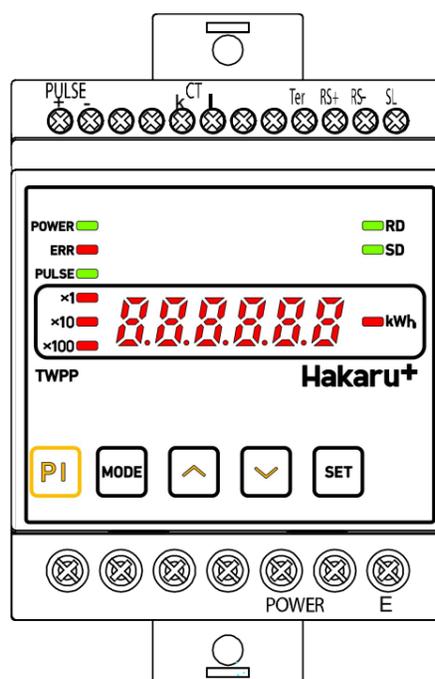


RS-485 通信付パルス入力形電力量変換器

TWPPシリーズ

取扱説明書



⚠️ ご注意

- ◇本取扱説明書を十分にお読み頂き、ご使用下さい。
- ◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
- ◇本体を分解・改造はしないで下さい。
- ◇本体に雨水等が直接かからないようにして下さい。
- ◇本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとって下さい。
- ◇汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとって下さい。
- ◇ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。
- ◇本体内にごみ等が入る恐れがある作業を行なう場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
- ◇本体を直射日光が当たる場所・温度の異常に高い場所・異常に低い場所・湿気や塵埃の多い場所へ設置しないで下さい。
- ◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
- ◇定格を超えた電圧や電流を加えないで下さい。
- ◇制御電源が停電時は表示は消え、通信はしません。
- ◇活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険性が有ります。
- ◇通信線は動力ケーブル・高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も 50cm 以上の間隔を取って接地して下さい。
- ◇クランプCTケーブルは動力ケーブル・高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も 50cm 以上の間隔を取って接地して下さい。
- ◇製品及び取扱説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。ご了承下さい。

目 次

【概要】	3
【品名】	3
【形名】	3
【1】 操作パネル	3
【2】 キー操作	3
【3】 設定値について	3
【4】 制御電源ON時	4
【5】 計測値表示	
①電力量表示	4
②パルスカウント数表示	4
【6】 ERRランプ	
①ERRランプが点滅している場合	5
【7】 RD・SDランプ	
①RDランプ	5
②SDランプ	5
【8】 PULSEランプ	5
【9】 文字表示パターン	5
【10】 設定方法	
①パルス検出方法	6
②パルス定数	6
③VT一次側定格値	7
④CT一次側定格値	7
⑤通信局番	8
⑥通信速度	8
【11】 接続例	
①無電圧パルス（オープンコレクタ入力）場合	9
②クランプCTの場合	9
【12】 接続例（通信線の接続）	10
【13】 専用クランプCT	11
①パルス検出用クランプCT（オプション）	11
【14】 外形図	12
【15】 取付方法	12
①DINレールに取付ける場合	12
②ねじ止めする場合	12
【CT・VT設定表示一覧表】	13

【概要】

本装置は電力量計からの電力量パルス信号を検出し、電力量として計量し、RS-485 通信で上位コンピュータに送ります。

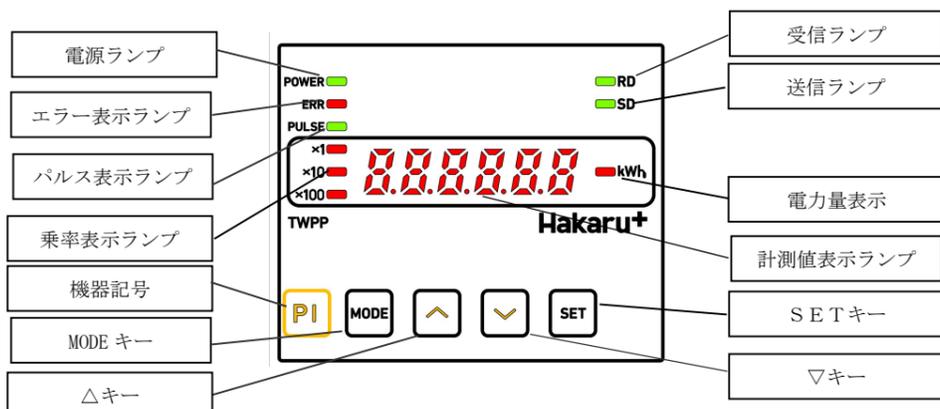
【品名】

パルス変換器形電力量計

【形名】

TWPP-2

【1】操作パネル



電源ランプ

本体の電源が入り動作中の場合点灯します。

エラー表示ランプ

本体の状態が異常の場合点灯・点滅します。
・設定値が異常の場合、点滅します。

パルス表示ランプ

パルス検出時に点灯します。

乗率表示ランプ

電力量の乗率を表示します。

機器記号

製品用途を記号で明記。(押ボタンではありません)

MODE キー

設定を行う時や、電力量の積算を確認する時に使用します。

受信ランプ

データを正常に受信した場合点灯します。
(自局以外のデータを受信した場合でも点灯します)

送信ランプ

データを送信した場合点灯します。

電力量表示ランプ

計測値表示に電力量を表示中点灯します。

計測値表示

計測値や設定値をデジタル値で表示します。
計測値を表示中はデジタル表示左側には乗率を、右側には項目を表示します。

SET キー

設定を行う時に使用します。

△キー

計測値や設定値の項目を切換えたり、設定値を変更する時に使用します。

▽キー

計測値や設定値の項目を切換えたり、設定値を変更する時に使用します。

【2】キー操作

測定値の表示を切換える場合は、△キー・▽キーで切換えることができます。

設定値の確認や、変更する場合は、MODE キーと SET キーを同時に押し続けることで設定モードに切り替わります。詳しくは設定方法を参照して下さい。

積算電力量については、リセットできません。ご了承下さい。

【3】設定値について

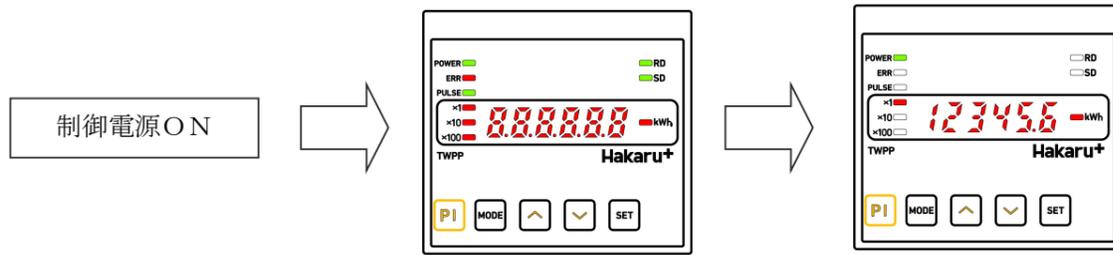
各設定値と初期値は下記の通りです。

また、出荷時のご指定がある場合は、ご指定とおり設定し、出荷します。

設定番号	設定項目	設定範囲	初期値
01	パルス検出方法	無電圧パルス (オープンコレクタ入力)、クランプCT (直流) 入力、クランプCT (交流) 入力、電力量パルス入力 (オープンコレクタ入力)	無電圧パルス (オープンコレクタ入力)
02	パルス定数	50000Pulse/kWh, 9000Pulse/kWh, 2000Pulse/kWh 0.01kWh/Pulse, 0.1kWh/Pulse, 1kWh/Pulse, 10kWh/Pulse, 100kWh/Pulse (電力量パルス入力の場合)	50000Pulse/kWh
03	V T 一次側定格値	110V, 220V, 440V, 3300V, 6600V	110V
04	C T 一次側定格値	5A, 10A, 15A, 20A, 25A, 30A, 40A, 50A, 60A, 75A, 80A, 100A, 120A, 150A, 200A, 250A, 300A, 400A, 500A, 600A, 750A, 800A, 1000A, 1200A, 1500A, 2000A, 2500A, 3000A, 4000A, 4500A, 5000A, 6000A, 7500A, 8000A	5A
05	通信局番	2桁の場合: 00H~FEH、4桁の場合: A000H~FFFEH (16進数で設定。00Hを設定した場合、局番 00Hを受信しても返信しません。)	00
06	通信速度	1200BPS, 2400BPS, 4800BPS, 9600BPS, 19200BPS	9600BPS

【4】制御電源ON時

制御電源をONすると、約1秒間全てのランプを点灯し、電力量表示画面になります。



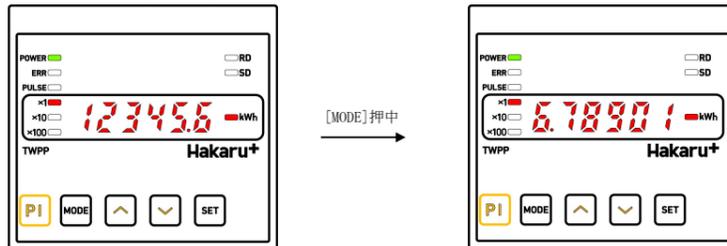
約1秒間すべてのランプを点灯

電力量表示

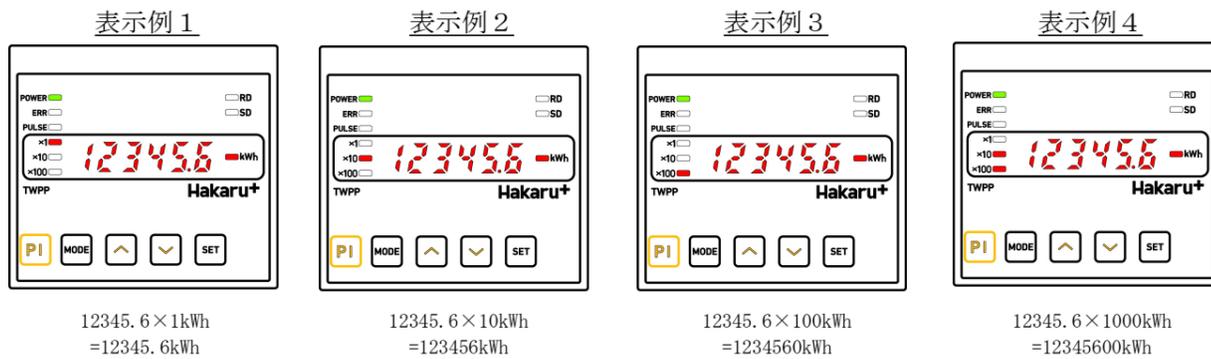
【5】計測値表示

①電力量表示

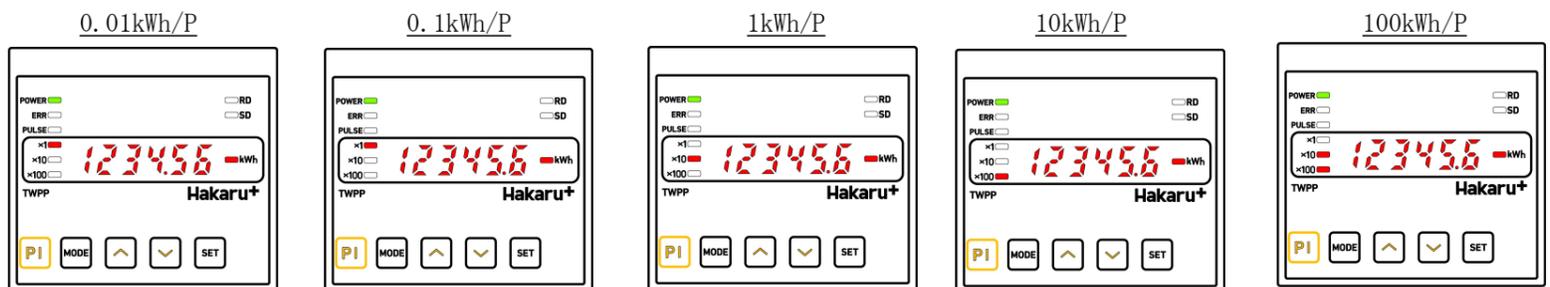
- ・電力量を表示中は[kWh]の左のランプが点灯します。
- ・電力量を表示中に[MODE]キーを押すと、押している間、電力量の下位桁を表示します。電力量の積算の確認等に使用します。



- ・電力量を表示中は計測値表示の左側の乗率ランプも点灯します。乗率ランプはV T一次側定格値、C T一次側定格値の設定値により変化します。(巻末のC T・V T設定表示一覧表を参照) 小数点位置は固定です。

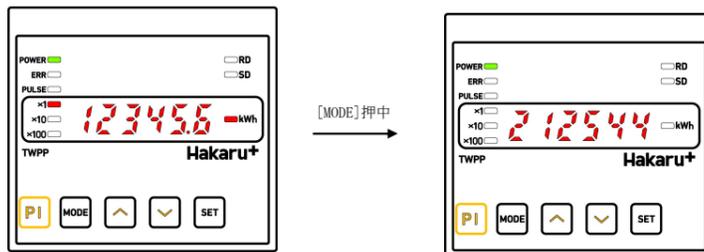


電力量パルス入力の場合は下記の通りです。



②パルスカウント数表示

- ・キー操作で、パルスカウント数を確認することができます。
- ・電力量を表示中に[MODE]キーと[△]キーを同時に押している間、パルスカウント数を表示します。入力の確認等に使用します。



- ・パルスカウント数を表示中は計測値表示の左側の乗率ランプと右側の項目ランプは消灯します。

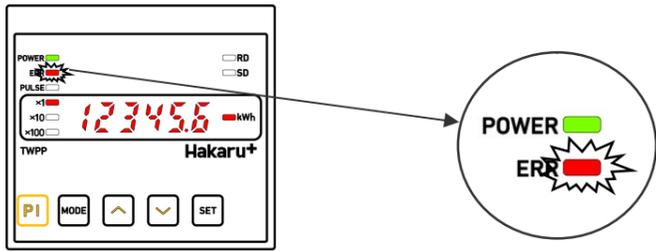
【6】ERRランプ

本体の状態が異常の場合点灯・点滅します。

①ERRランプが点滅している場合。

各設定値を確認し、設定値に異常がある場合点滅します。

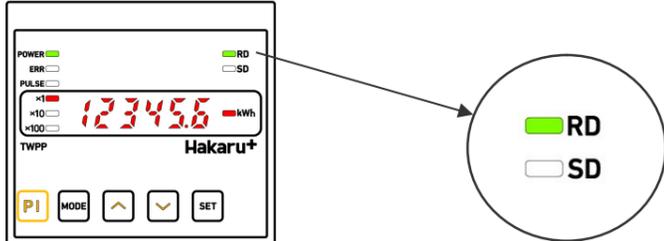
各設定値を再度確認して下さい。正常な設定値になると消灯します。



【7】RD・SDランプ

①RDランプ

センター側からのデータを正常に受信した場合、RDランプが点灯します。(自局以外のデータを受信した場合も点灯します。)



通信端子を接続したにもかかわらず、RDランプが点灯しない場合は、

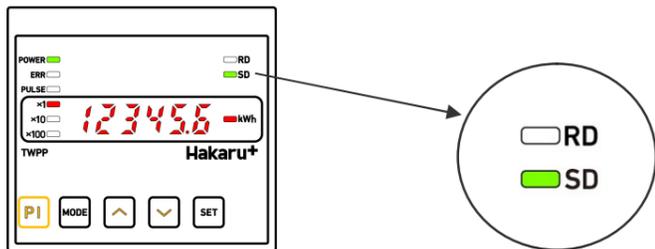
①センター側からの受信が無。(センター側が動作していない。通信線の接続が間違っている。)

②受信したデータにエラーがある。(パリティ・オーバーラン・フレーミングエラーが発生している。)

等が考えられます。通信線の接続、通信関係の設定値等を再度確認して下さい。

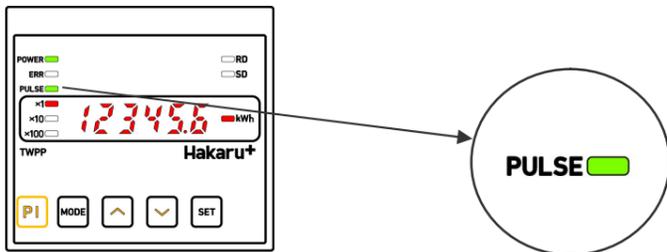
②SDランプ

センター側にデータを返信した場合、SDランプが点灯します。



【8】PULSEランプ

パルスを入力を検出すると点灯します。

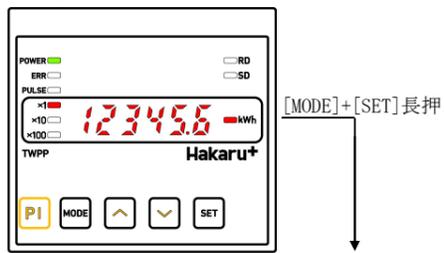


【9】文字表示パターン

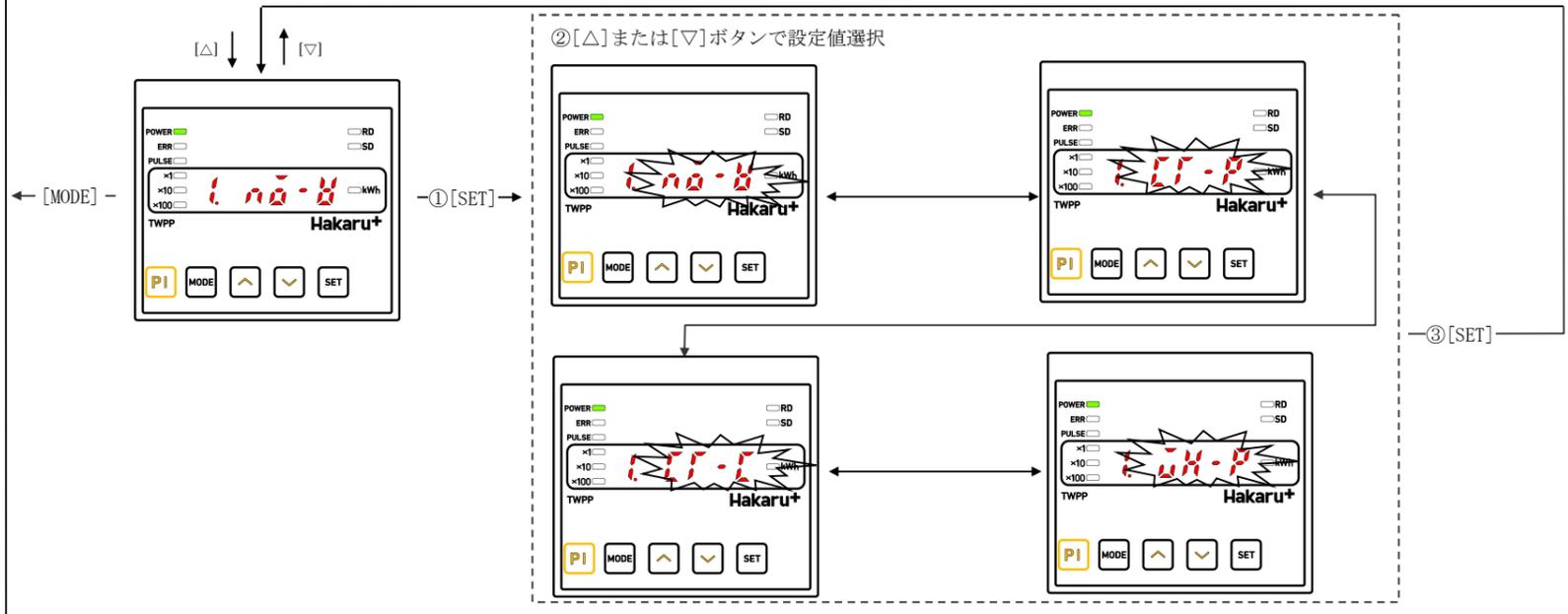
LCDの7セグメント表示では、数字、アルファベットを下の表で表示します。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	d	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	#	\$	/	SP
K	L	n	n	o	P	q	r	s	T	U	v	w	x	y	z	#	\$	/	SP

【10】 設定方法

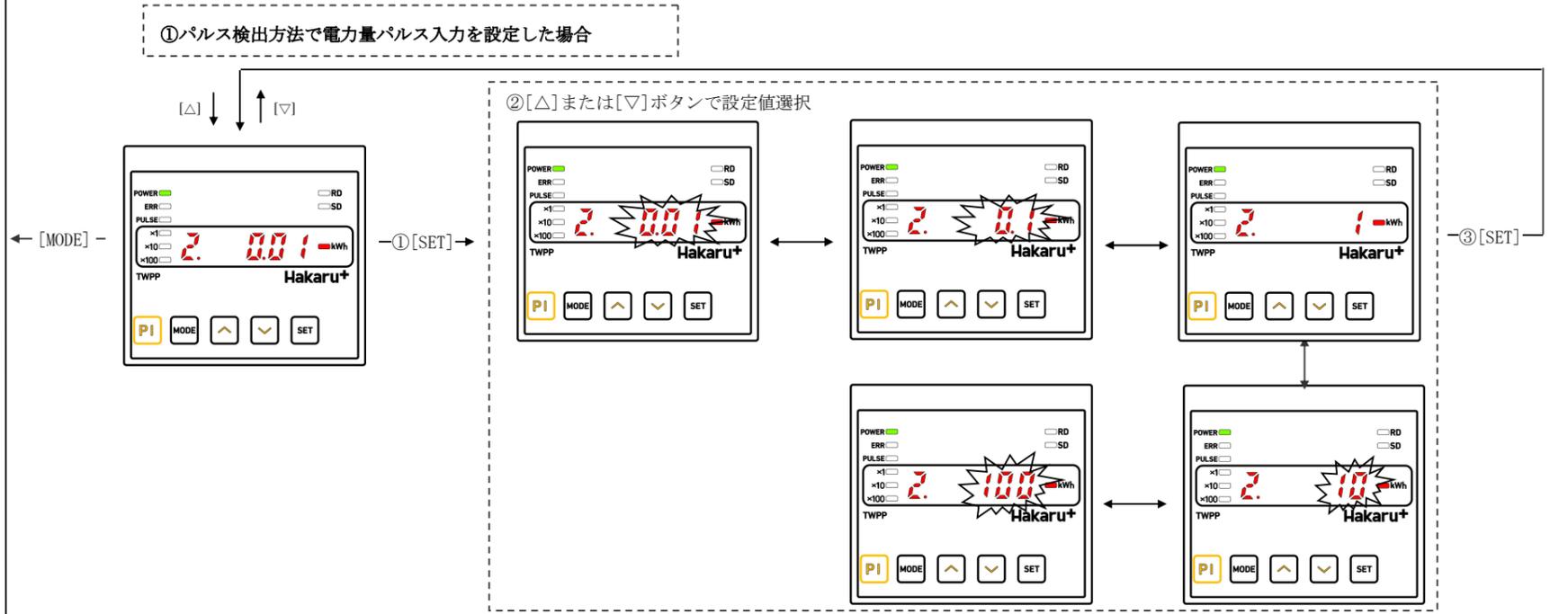
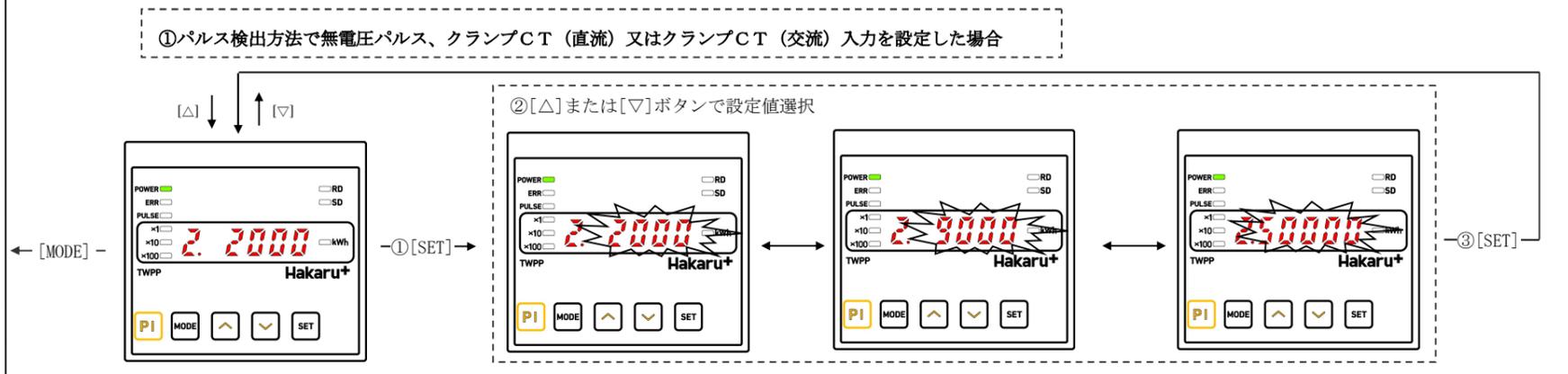


①パルス検出方法



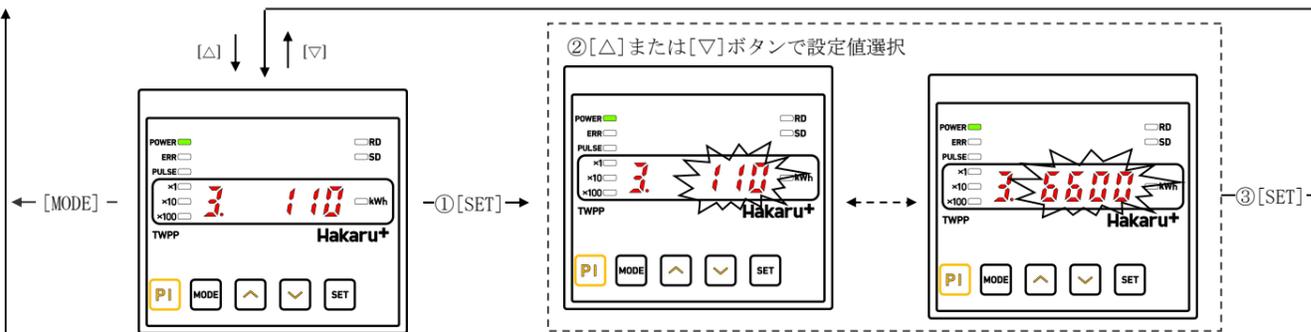
- 本体に入力するパルス検出方法を設定します。
- 無電圧パルス、オープンコレクタ入力の場合、[NO-V]に設定して下さい。
- クランプCT（直流）入力の場合、[CT-P]に設定して下さい。
- クランプCT（交流）入力の場合、[CT-C]に設定して下さい。
- 電力量パルス入力の場合、[WH-P]に設定して下さい。

②パルス定数



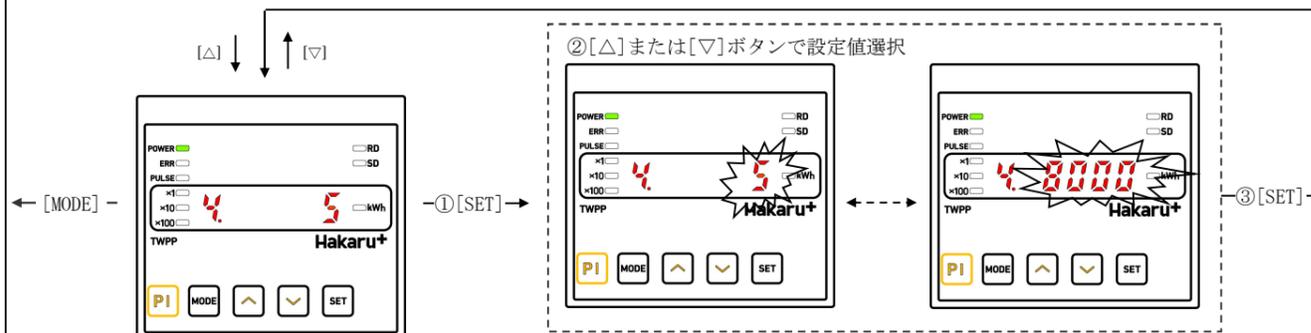
- パルス定数を設定します。入力にあわせて設定して下さい。
- 無電圧パルス（オープンコレクタ入力）の場合、クランプCT（直流）入力の場合、2000Pulse/kWh, 9000Pulse/kWh, 50000Pulse/kWh の設定ができます。
- クランプCT（交流）入力の場合、2000Pulse/kWh, 9000Pulse/kWh の設定ができます。
- 電力量パルス入力の場合、0.01kWh/Pulse, 0.1kWh/Pulse, 1kWh/Pulse, 10kWh/Pulse, 100kWh/Pulse の設定ができます。

③ V T一次側定格値（電力量パルス入力を設定する場合は表示しません）



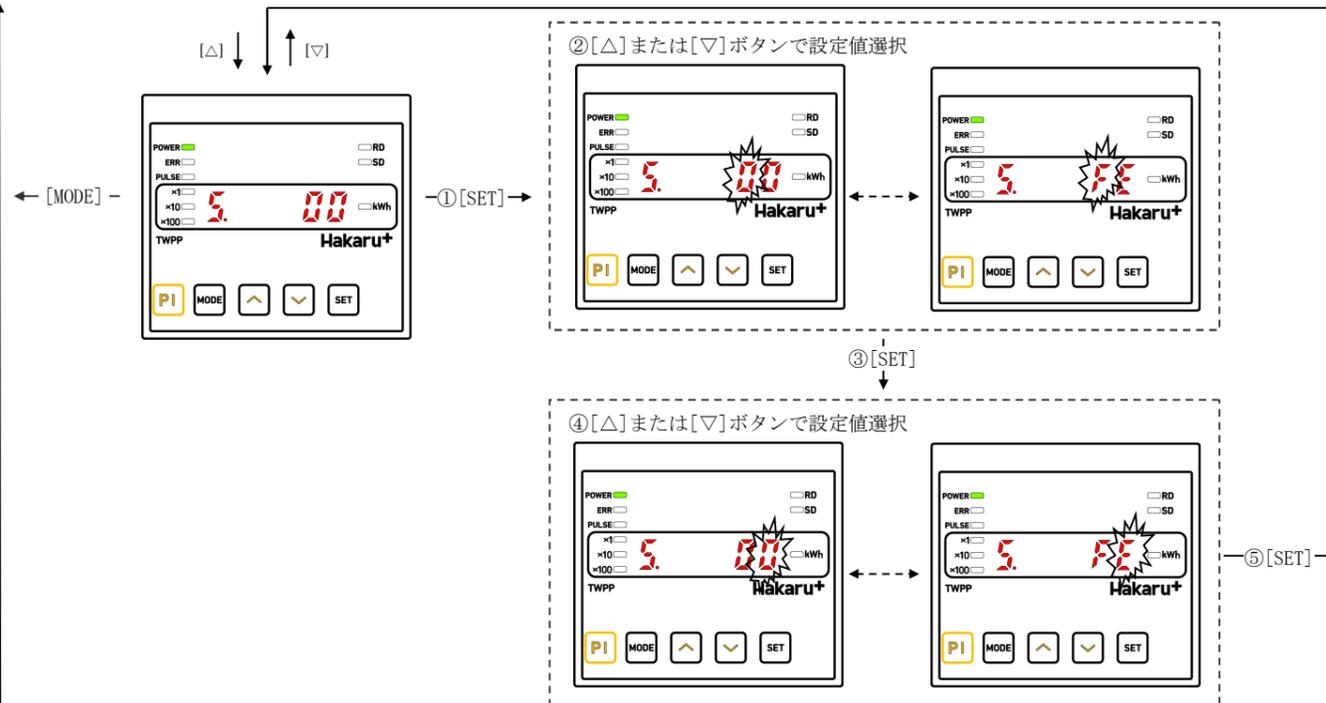
- ・ V Tの二次側に本体を接続した場合、V T一次側定格値を設定します。
- ・ 110V, 220V, 440V, 3300V, 6600V の設定ができます。

④ C T一次側定格値（電力量パルス入力を設定する場合は表示しません）



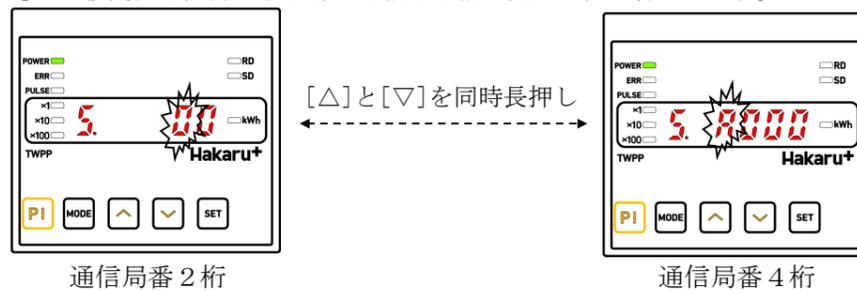
- ・ C Tの一次側定格値を設定します。
- ・ 5A,
10A, 15A, 20A, 25A, 30A, 40A, 50A, 60A, 75A, 80A,
100A, 120A, 150A, 200A, 250A, 300A, 400A, 500A, 600A, 750A, 800A,
1000A, 1200A, 1500A, 2000A, 2500A, 3000A, 4000A, 4500A, 5000A, 6000A, 7500A, 8000A
の設定ができます。

⑤通信局番

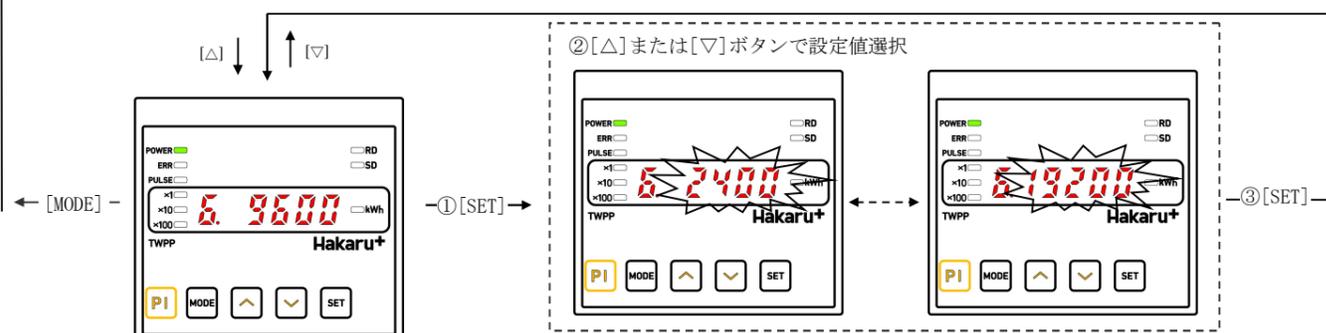


- 通信局番を設定します。
- 通信局番の桁数は2桁と4桁を切り替えることができます。
- 設定範囲は2桁の場合 00H～FEH、4桁の場合 A000H～FFFEH です。
- *ただし 00H に設定した場合は、マスター側の要求に応答しません。

- 通信局番の2桁／4桁の切り替え方法
点滅する桁があるときに[Δ]と[▽]を1秒間同時長押しする毎に2桁と4桁が交互に切り替わります。



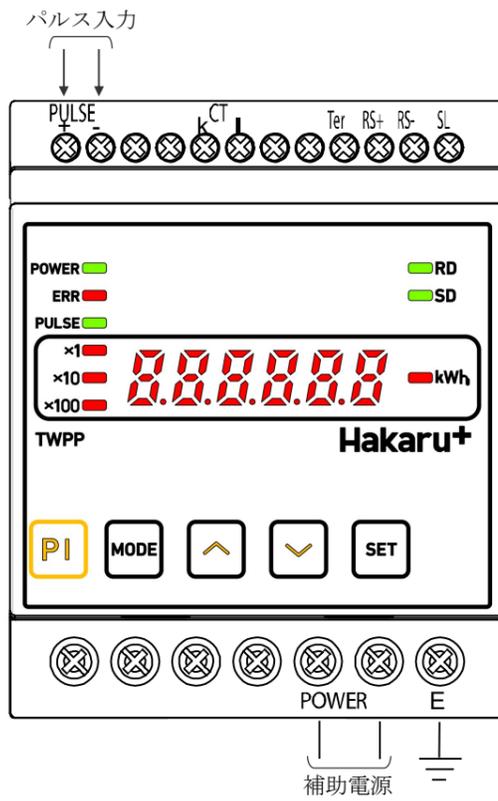
⑥通信速度



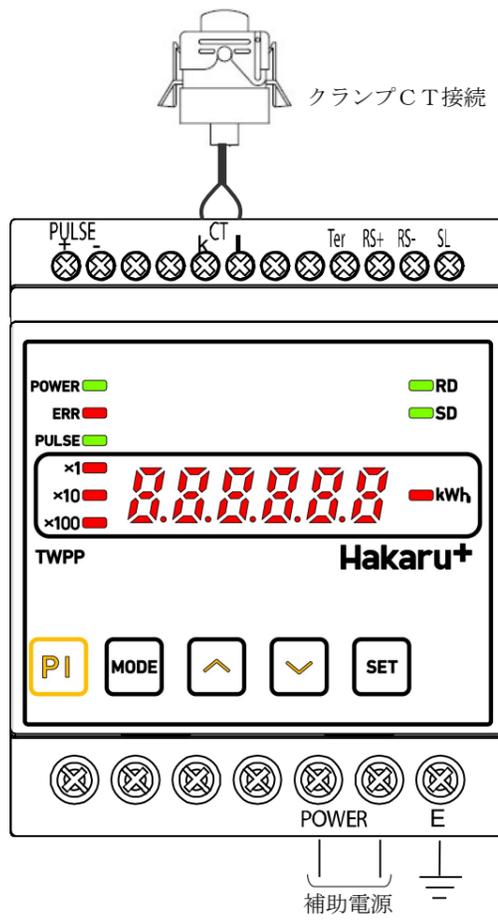
- 通信速度を設定します。
- 1200BPS, 2400BPS, 4800BPS, 9600BPS, 19200BPS の設定ができます。

【11】 接続例

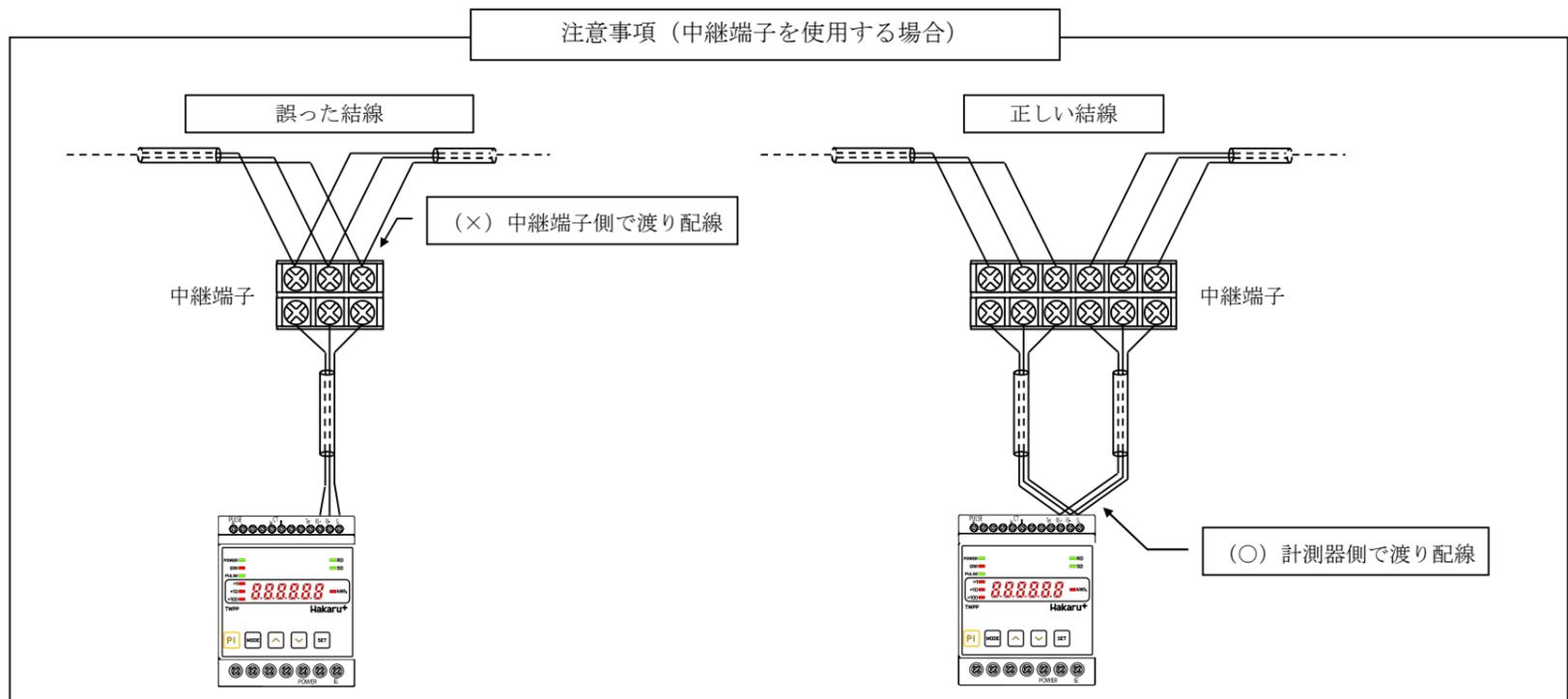
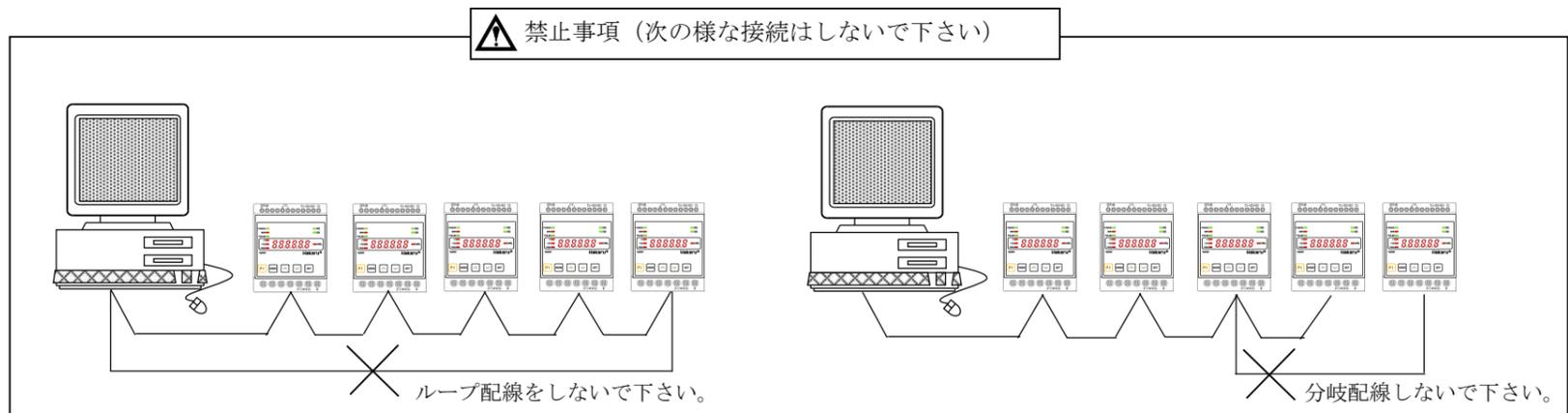
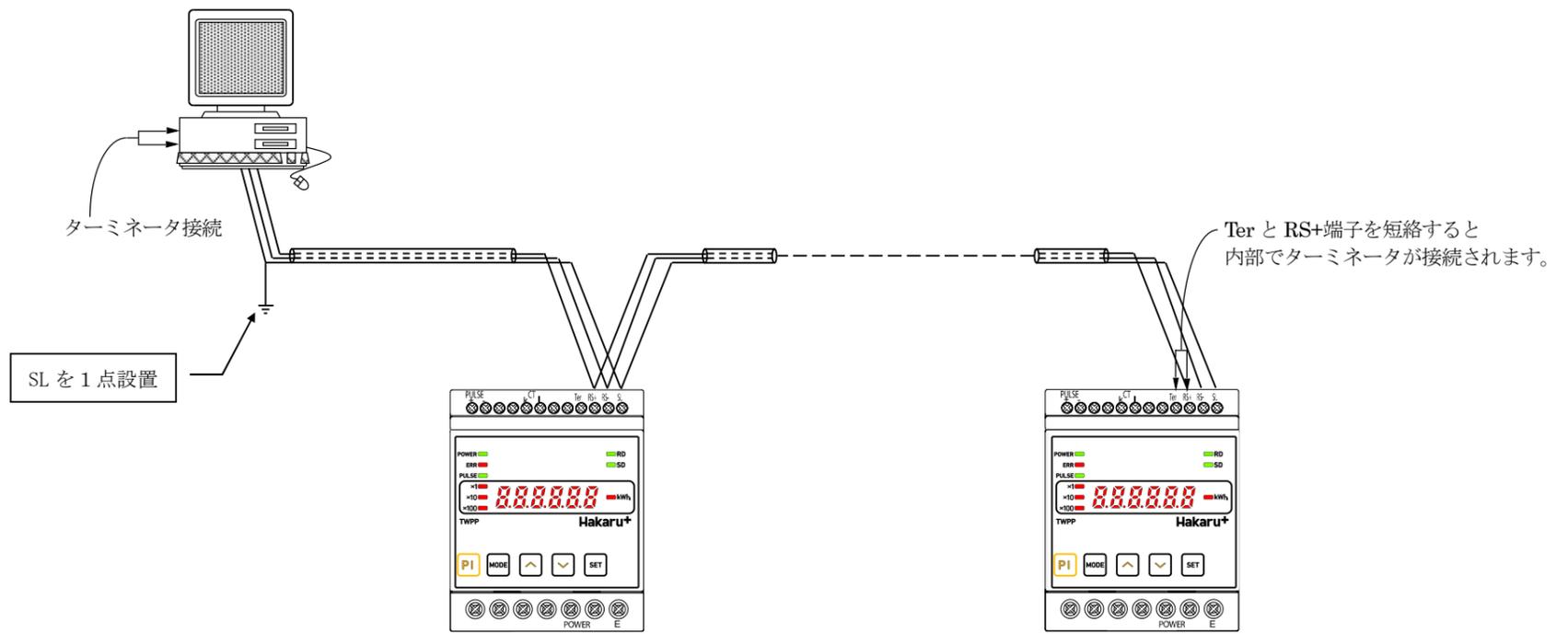
①無電圧パルス、電力量パルス入力（オープンコレクタ入力）の場合



②クランプCT入力（直流・交流入力）の場合



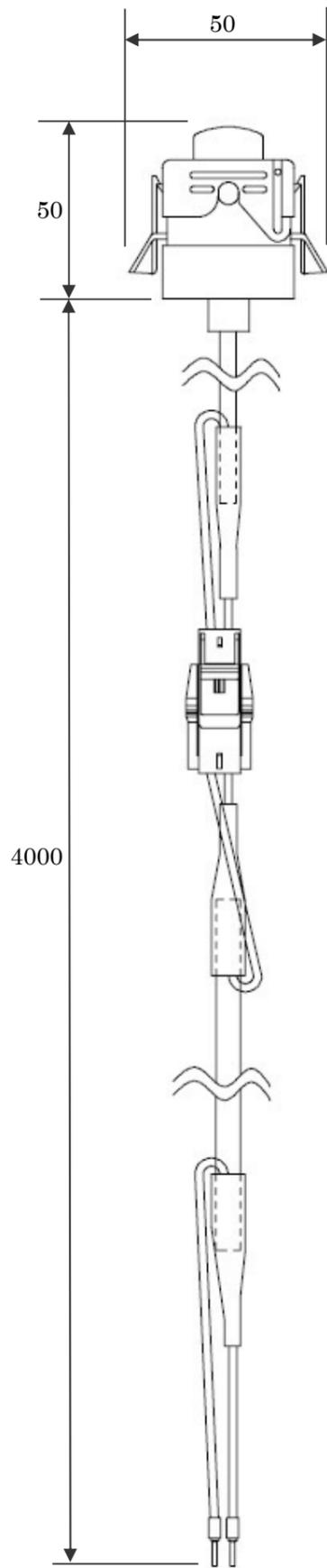
【12】 接続例（通信線の接続）



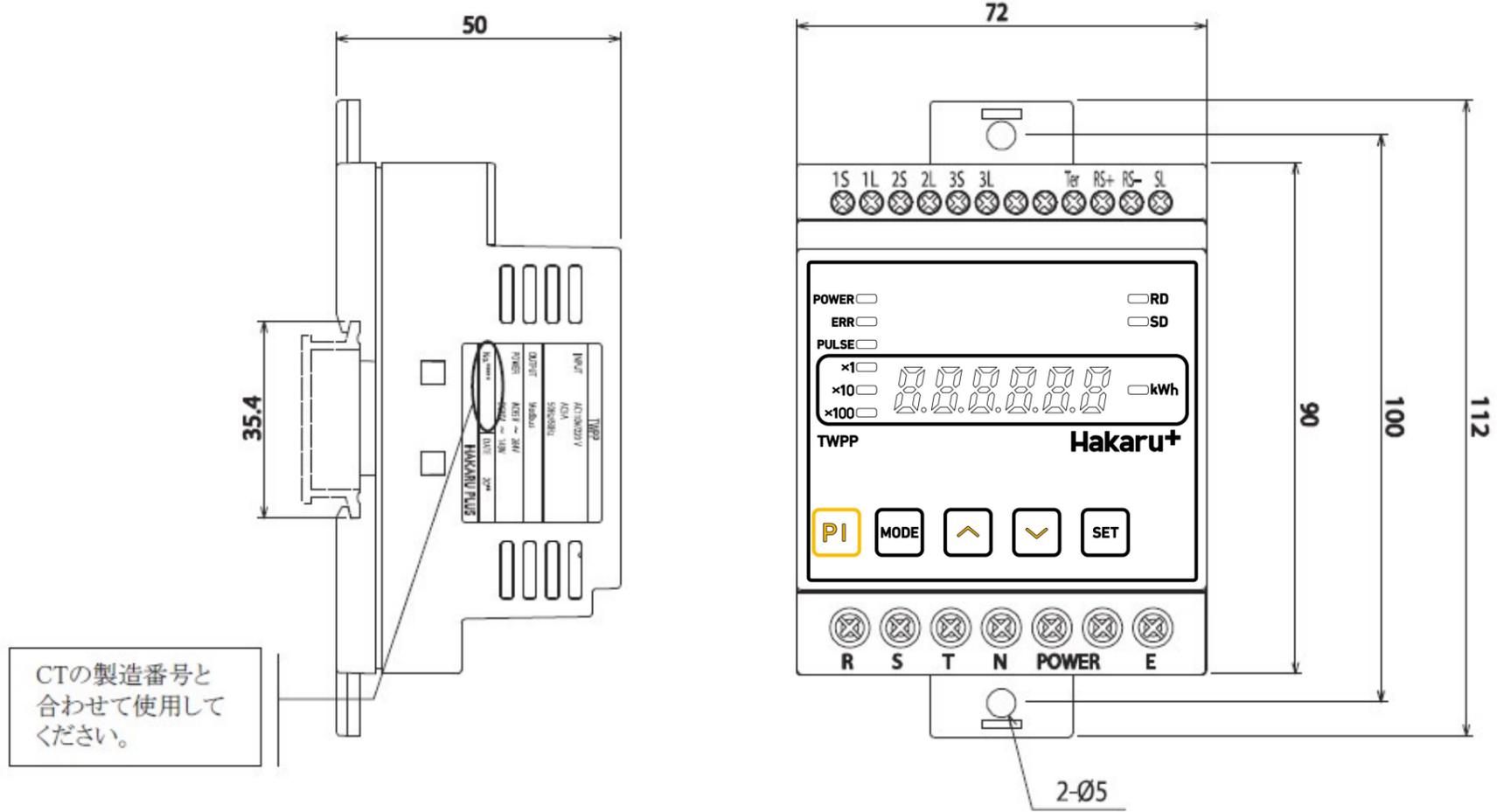
- AWG 22～18 (0.32mm²～0.82mm²) の電線を使用し、むき線長さは5～6mmとしてください。電線を奥までしっかりと差し込んで、確実に固定してください。
- 圧着端子を使用する場合、下記型式の物をご使用いただくか同等の物をご使用ください。
 1. 25-AF 2. 3B (メーカー：日本圧着端子)
 - BT 1. 25-10-1 (メーカー：ニチフ)

【13】 専用クランプCT

①パルス検出用クランプCT CTF-03形CT+延長ケーブル (オプション)



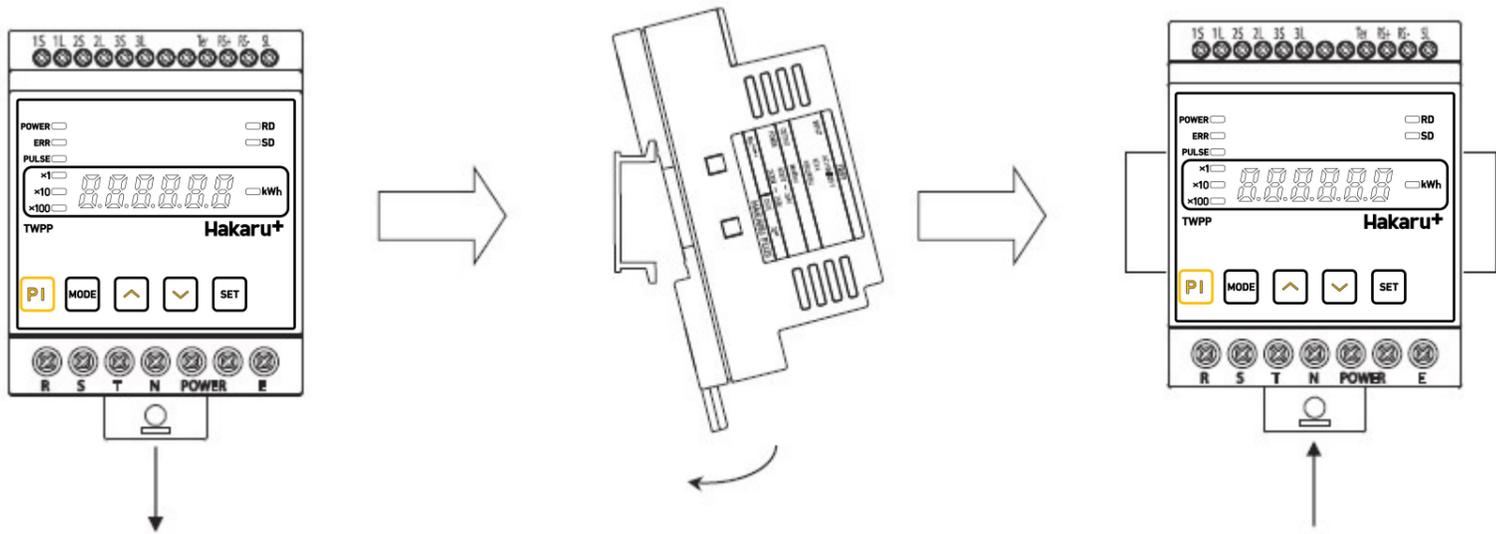
【14】外形図



【15】取り付け方法

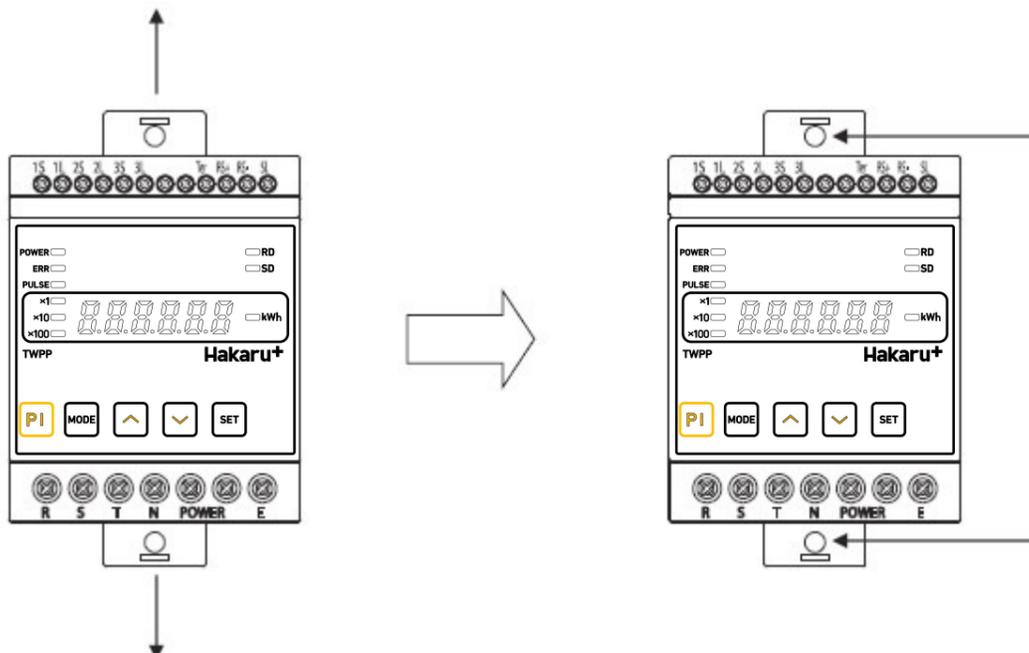
①DINレールに取付ける場合

1. 下側のスライドフックを出す
2. 上部をレールに引っ掛け取付ける
3. スライドフックをもとに戻す

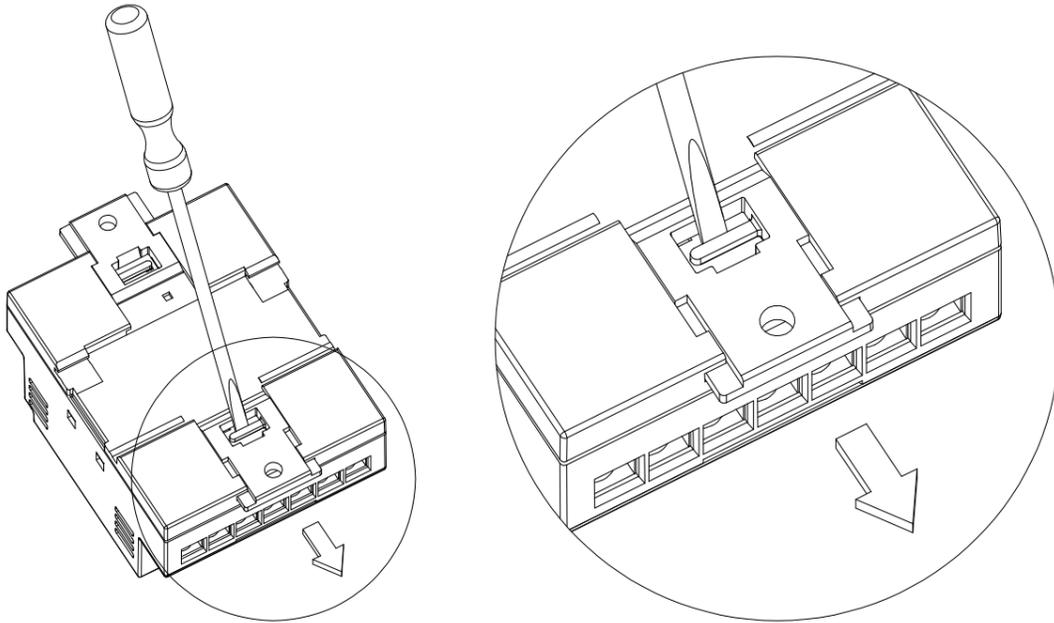


1. 上下のスライドフックを出す

2. 上下2箇所をねじ止める



※スライドフックが固い場合は、下図のようにして出してください。



1. マイナスドライバーなどでスライドフックの爪を浮かせる
2. 爪が浮いたら、矢印の方向に押し出す

【CT・VT設定表示一覧表】

VT一次側定格値	110V		220V		440V		3300V		6600V	
CT一次側定格値	電力・電力量表示									
	kW	kWh	kW	kWh	kW	kWh	kW	kWh	kW	kWh
5 A	1.000	×1	2.000	×1	4.000	×1	30.00	×1	60.00	×1
10A	2.000	×1	4.000	×1	8.000	×1	60.00	×1	120.0	×1
15A	3.000	×1	6.000	×1	12.00	×1	90.00	×1	180.0	×10
20A	4.000	×1	8.000	×1	16.00	×1	120.0	×1	240.0	×10
25A	5.000	×1	10.00	×1	20.00	×1	150.0	×10	300.0	×10
30A	6.000	×1	12.00	×1	24.00	×1	180.0	×10	360.0	×10
40A	8.000	×1	16.00	×1	32.00	×1	240.0	×10	480.0	×10
50A	10.00	×1	20.00	×1	40.00	×1	300.0	×10	600.0	×10
60A	12.00	×1	24.00	×1	48.00	×1	360.0	×10	720.0	×10
75A	15.00	×1	30.00	×1	60.00	×1	450.0	×10	900.0	×10
80A	16.00	×1	32.00	×1	64.00	×1	480.0	×10	960.0	×10
100A	20.00	×1	40.00	×1	80.00	×1	600.0	×10	1200	×10
120A	24.00	×1	48.00	×1	96.00	×1	720.0	×10	1440	×100
150A	30.00	×1	60.00	×1	120.0	×1	900.0	×10	1800	×100
200A	40.00	×1	80.00	×1	160.0	×10	1200	×10	2400	×100
250A	50.00	×1	100.0	×1	200.0	×10	1500	×100	3000	×100
300A	60.00	×1	120.0	×1	240.0	×10	1800	×100	3600	×100
400A	80.00	×1	160.0	×10	320.0	×10	2400	×100	4800	×100
500A	100.0	×1	200.0	×10	400.0	×10	3000	×100	6000	×100
600A	120.0	×1	240.0	×10	480.0	×10	3600	×100	7200	×100
750A	150.0	×10	300.0	×10	600.0	×10	4500	×100	9000	×100
800A	160.0	×10	320.0	×10	640.0	×10	4800	×100	9600	×100
1000A	200.0	×10	400.0	×10	800.0	×10	6000	×100	1200×10	×100
1200A	240.0	×10	480.0	×10	960.0	×10	7200	×100	1440×10	×1000
1500A	300.0	×10	600.0	×10	1200	×10	9000	×100	1800×10	×1000
2000A	400.0	×10	800.0	×10	1600	×100	1200×10	×100	2400×10	×1000
2500A	500.0	×10	1000	×10	2000	×100	1500×10	×1000	3000×10	×1000
3000A	600.0	×10	1200	×10	2400	×100	1800×10	×1000	3600×10	×1000
4000A	800.0	×10	1600	×100	3200	×100	2400×10	×1000	4800×10	×1000
4500A	900.0	×10	1800	×100	3600	×100	2700×10	×1000	5400×10	×1000
5000A	1000	×10	2000	×100	4000	×100	3000×10	×1000	6000×10	×1000
6000A	1200	×10	2400	×100	4800	×100	3600×10	×1000	7200×10	×1000
7500A	1500	×100	3000	×100	6000	×100	4500×10	×1000	9000×10	×1000
8000A	1600	×100	3200	×100	6400	×100	4500×10	×1000	9600×10	×1000

品質・性能向上のため、記載内容は改善・改良のために予告なく変更する場合があります。ご了承下さい。

ハカルプラス 株式会社

URL www.hakaru.jp

本社・工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3-5-11
TEL 06 (6300) 2112
FAX 06 (6308) 7766